

# 市民及び事業者意識調査（アンケート）について

## 【実施概要】

### 1 目的

深谷市環境基本計画の策定にあたり、市民および事業者の環境保全に関する取り組みや意識などを把握し、その結果を反映することを目的とする。

### 2 実施概要

市民へのアンケート	
調査対象地域	市内全域
調査対象	市内在住の満18歳以上の男女
調査対象人数	2,000人
抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間（予定）	7月に郵送配布し、回答期間を2週間程度設ける
その他	調査対象期間以降に到着したアンケートは、場合により集計結果に反映できない場合があります。

事業者へのアンケート	
調査対象地域	市内全域
調査対象	市内の事業者
調査対象件数	150件
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間（予定）	7月に郵送配布し、回答期間を2週間程度設ける
その他	調査対象期間以降に到着したアンケートは、場合により集計結果に反映できない場合があります。

### 3 調査内容

別紙のとおり

市民 18問	
○現行環境基本計画	
	現行計画の内容の認知 (4択)
	現行計画の基本目標ごとの進捗度 (4項目5択)
○周辺環境の変化、環境についての関心事	
	前回計画策定時からの全般的な環境の変化 (7択)
	前回計画策定時からの個別項目の環境の変化 (10項目6択)
	周辺の重要な環境項目 (13択のうち上位3つ選択)
	関心の高い環境問題 (17択のうち上位3つ選択)
○環境保全への意識と取組	
	パリ協定の内容の認知 (4択)
	日常生活により与える環境への影響の考え方 (6択)
	環境保全のためのに心がけている取組 (5項目3択)
	環境保全活動への参加の機会 (8択: 当てはまるもの全て)
	環境保全活動への今後の参加姿勢 (5択)
	環境情報の伝達手段 (9択のうち上位2つ選択)
	東日本大震災後の環境への意識変化 (3択)
	震災後に意識変化した場合の具体的内容 (3択)
	環境の保全の取組に対するの考え方 (6項目4択)
○残すべき環境資源、改善すべき環境	
	残すべき環境資源、改善すべき環境 (自由意見)
○市の環境保全の取組	
	環境保全を推進すべき項目 (10択のうち上位3つ選択)
○自由意見	
	記述式

事業所 15問	
○現行環境基本計画	
	現行計画の内容の認知 (4択)
	現行計画の基本目標ごとの進捗度 (4項目5択)
○事業所による環境保全	
	環境保全の取組に対する考え方 (10択)
	パリ協定の内容の認知 (4択)
	環境保全に対する取組の考え方 (6項目4択)
	環境保全に対する取組の手法 (7択)
	事業所で実施している定量的な環境負荷把握 (7項目5択)
○再生可能エネルギーの導入	
	再生可能エネルギーの導入状況、導入予定 (9項目4択)
	再生可能エネルギーの導入への要件 (7択のうち上位3つ選択)
○環境経営に関する取り組み	
	環境マネジメントシステムの取組状況・意向 (6択: 当てはまるもの全て)
○環境保全の推進への施策	
	現行環境基本計画への行政の取組評価 (16項目5択)
	市と住民、事業者が協力する取組に必要なこと (8択のうち上位3つ選択)
○環境情報の収集方法	
	環境に関する情報を得る手段 (12択: 当てはまるもの全て)
○市の環境保全の取組	
	環境保全を推進すべき項目 (10択のうち上位3つ選択)
○自由意見	
	記述式

※ あなたのお住まい、年齢等について当てはまる番号に○をつけてください。

● 居住地区（お住まいの地域を選んでください）

- |         |          |          |          |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 深谷地区 | 2. 藤沢地区  | 3. 幡羅地区  | 4. 明戸地区  |
| 5. 大寄地区 | 6. 八基地区  | 7. 豊里地区  | 8. 上柴地区  |
| 9. 南地区  | 10. 岡部地区 | 11. 川本地区 | 12. 花園地区 |

● 性別

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

● 年齢

- |          |          |           |          |
|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 2. 30 歳代  | 3. 40 歳代 |
| 4. 50 歳代 | 5. 60 歳代 | 6. 70 歳以上 |          |

● 職業（主な職業を 1 つだけ選んでください）

- |         |                              |       |              |
|---------|------------------------------|-------|--------------|
| 1. 会社員  | 2. 公務員                       | 3. 農業 | 4. 自営業（農業以外） |
| 5. 家事専業 | 6. アルバイトやパート                 | 7. 学生 |              |
| 8. 無職   | 9. その他（                    ） |       |              |

● 居住年数（深谷市内での居住年数です）

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 5 年未満     | 2. 5 年～10 年 | 3. 11 年～15 年 |
| 4. 16 年～20 年 | 5. 20 年以上   |              |

現在の深谷市は平成 18 年 1 月 1 日、深谷市、岡部町、川本町および花園町の旧 1 市 3 町が合併し、誕生しました。環境への取組として、合併後の新たな深谷市において、平成 20 年 3 月に環境への取組に関する計画として、現行の「深谷市環境基本計画」が策定されました。

問1 あなたは平成 20 年 3 月に策定された、「深谷市環境基本計画」をご存知ですか？  
あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

1. 知っている
2. 内容を多少知っている
3. 存在は知っているが、内容は知らない
4. 知らない

問2 「深谷市環境基本計画」では、4 つの「基本目標」を掲げ、取組を進めてきました。  
それぞれの目標は、どの程度取組が進んだと思いますか？  
次の項目ごとに、最も近い番号をそれぞれ 1 つずつ選んで、○ をつけてください。

基本目標	それぞれの欄の番号 1 つに ○				
	進んだ	やや進んだ	どちらともいえない	あまり進んでいない	進んでいない
1. 地球にやさしく環境への負荷の少ないまち (地球温暖化抑制、省エネ、ごみ減量化・資源の有効利用)	1	2	3	4	5
2. 水と緑といきもののネットワークのまち (水辺環境の保全、緑の維持、自然環境・生き物の保全)	1	2	3	4	5
3. 安全・安心・快適に市民が暮らせるまち (大気・水質等の生活環境保全、田園風景や文化遺産の保全)	1	2	3	4	5
4. みんなで環境を守り育てるまち (環境教育、環境活動のネットワークの確立)	1	2	3	4	5



市民向け意識調査（アンケート）内容（案）

(4) ごみの少なさ、リサイクル等の取組（廃棄物）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(5) 生活環境の静けさ（騒音・振動）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(6) 緑の多さ（豊かな森林自然）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(7) いきものの環境（生物の豊かさ）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(8) まちの緑の多さ（周辺の広場、公園の豊かさ）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(9) 史跡・文化財などの多さ（歴史・文化）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |

(10) 環境への住民の関心の高さ（環境教育や活動参加の機会）

- |             |             |                      |
|-------------|-------------|----------------------|
| 1. 非常に良くなった | 2. やや良くなった  | 3. 変わらない             |
| 4. やや悪くなった  | 5. 非常に悪くなった | 6. その他（            ） |



\*環境保全の取組に関する意識について。

問7 2020年以降の地球温暖化対策を定め、2016年11月に発効した「パリ協定」をご存知ですか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 内容を多少知っている
3. 存在は知っているが、内容は知らない
4. 知らない

問8 ご自身の日常生活が、周辺の環境に与える影響について、どのように考えますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 大きな影響を与えている
2. ある程度影響を与えている
- 3.それほど影響を与えていない
4. 影響を与えていない
5. 分からない
6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



**問9** あなたが、環境保全のために日頃から心がけているのはどのような取組ですか。  
以下の項目について最も近い番号をそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

項 目 それぞれの欄の番号1つに○	以前から実施している	今後は行っていないが、 現在は行っている	現在行っていないが、 今後行う予定はない
省エネ・地球温暖化対策 例) 照明電気の節約、冷暖房温度の設定、省エネ型商品の購入、アイドリングストップ、公共交通機関の利用等	1	2	3
廃棄物対策・リサイクル 例) ごみの分別、マイバッグの持参、不用品のリサイクル、生ごみたい肥化、再生古紙を利用した商品の購入等	1	2	3
自然環境保全 例) 自然とのふれあい、動物や植物の保護等	1	2	3
生活環境の保全 例) 節水、生活騒音の防止、米のとぎ汁や油を排水口に流さない等	1	2	3
環境保全活動への参加 例) 地域清掃への参加、環境に関する講演会の受講等	1	2	3

**問10** 以下に挙げる、地域の清掃、緑化等の環境保全に関する活動に、参加・協力したことはありますか。参加・協力したことのある番号にすべて○をつけてください。

1. 資源物の分別、回収活動
2. 道路、河川、水路などの清掃活動
3. 自然観察会や体験学習等の野外活動
4. 緑のカーテンコンテストをはじめとした緑化活動
5. 研修やセミナーなどへの参加
6. ごみゼロ運動への参加
7. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
8. 参加していない

問11 今後、環境保全に関する活動に、参加・協力することをどのように思いますか。  
あてはまる番号に1つに○をつけてください。

1. 積極的に参加・協力したい
2. 時間があれば参加・協力したい
3. あまり参加・協力したくない
4. 参加・協力したくない
5. 分からない

問12 環境に関する情報を皆様にお知らせする方法として、どのようなものが良いと思いますか。特に重要と考えるものを2つまで、あてはまる番号に○をつけてください。

1. テレビや新聞等のメディア
2. 市の広報誌やパンフレット
3. 公民館だより
4. 市の行事
5. 自治会ごとの会合（説明会、勉強会）
6. 市のホームページ
7. SNS（ツイッター、フェイスブックなど）
8. 分からない
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

問13 東日本大震災以降、環境の保全に対する意識に変化はありましたか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。（「3. 以前と変わらない」と回答された方は、問15へお進みください。）

1. 大きく変化した
2. 変化があった
3. 以前と変わらない

問14 （問 13 にて「1. 大きく変化した」、「2. 変化があった」とご回答された方へ）東日本大震災以降、環境の保全に関するどのような行動に変化がありましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 省エネルギー・地球温暖化対策
2. 廃棄物の減量・リサイクル
3. 自然環境保全
4. 生活環境の保全
5. 環境保全活動への参加
6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問15 環境保全の取組について、以下のような考え方があります。「大変そう思う」から「全くそう思わない」までの4段階で、あなたの考えや意見に最も近い番号をそれぞれ1つずつ選び、あてはまる番号に○をつけてください。

項目	それぞれの欄の番号1つに○			
	大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる	1	2	3	4
環境保全の取組を進めると、生活が不便になる	1	2	3	4
環境保全のためには、大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要だ	1	2	3	4
環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要だ	1	2	3	4
地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要だ	1	2	3	4
大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境学習は重要だ	1	2	3	4



問18 深谷市の環境をより良くするためのご意見・ご提案、困っている環境問題などがありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

質問は以上で終了となります。  
アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れて、 月 日 ( )までに  
切手を貼らずに、ポストに投函してください。

\*調査結果を集計するためにかがいます。

貴事業所について、あてはまる番号に○をつけてください。

■業種

- |                                 |                       |            |
|---------------------------------|-----------------------|------------|
| 1. 農業、林業、漁業                     | 2. 鉱業、採石業、砂利採取業       | 3. 建設業     |
| 4. 製造業                          | 5. 電気・ガス・熱供給・水道業      | 6. 情報通信業   |
| 7. 運輸業、郵便業                      | 8. 卸売業、小売業            | 9. 金融業、保険業 |
| 10. 不動産業、物品賃貸業                  | 11. 学術研究、専門・技術サービス業   |            |
| 12. 宿泊業、飲食サービス業                 | 13. 生活関連サービス業、娯楽業     |            |
| 14. 教育、学習支援業                    | 15. 医療、福祉             |            |
| 16. 複合サービス事業                    | 17. サービス業（他に分類されないもの） |            |
| 18. その他（                      ） |                       |            |

■従業員数

- |           |             |           |           |
|-----------|-------------|-----------|-----------|
| 1. 1～4人   | 2. 5～9人     | 3. 10～29人 | 4. 30～49人 |
| 5. 50～99人 | 6. 100～299人 | 7. 300人以上 |           |

■事業年数（市内での操業年数）

- |               |               |              |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1年未満       | 2. 1年以上5年未満   | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上     |

■事業地区

- |         |          |          |          |
|---------|----------|----------|----------|
| 1. 深谷地区 | 2. 藤沢地区  | 3. 幡羅地区  | 4. 明戸地区  |
| 5. 大寄地区 | 6. 八基地区  | 7. 豊里地区  | 8. 上柴地区  |
| 9. 南地区  | 10. 岡部地区 | 11. 川本地区 | 12. 花園地区 |

現在の深谷市は平成 18 年 1 月 1 日、深谷市、岡部町、川本町および花園町の旧 1 市 3 町が合併し、誕生しました。環境への取組として、合併後の新たな深谷市において、平成 20 年 3 月に環境への取組に関する計画として、現行の「深谷市環境基本計画」が策定されました。

**問1 貴事業所では、平成 20 年 3 月に策定された「深谷市環境基本計画」をご存知ですか？  
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。**

1. 知っている。
2. 内容を多少知っている。
3. 存在は知っているが、内容は知らない。
4. 知らない。

**問2 「深谷市環境基本計画」では、4 つの「基本目標」を掲げ、取組を進めてきました。  
それぞれの目標は、どの程度取組が進んだと思いますか？  
次の項目ごとに、最も近い番号をそれぞれ 1 つずつ選んで、○をつけてください。**

基本目標	番号欄 1 つに○				
	進んだ	やや進んだ	どちらともいえない	あまり進んでいない	進んでいない
1. 地球にやさしく環境への負荷の少ないまち (地球温暖化抑制、省エネ、ごみ減量化・資源の有効利用)	1	2	3	4	5
2. 水と緑といきもののネットワークのまち (水辺環境の保全、緑の維持、自然環境・生き物の保全)	1	2	3	4	5
3. 安全・安心・快適に市民が暮らせるまち (大気・水質等の生活環境保全、田園風景や文化遺産の保全)	1	2	3	4	5
4. みんなで環境を守り育てるまち (環境教育、環境活動のネットワークの確立)	1	2	3	4	5

\* 貴事業所の環境保全の考え方についてうかがいます。

問3 環境保全の取組について、以下のような考え方があります。  
 「大変そう思う」から「全くそう思わない」までの4段階で、貴事業所の考えや意見に最も近い番号をそれぞれ1つずつ選び、あてはまる番号に○をつけてください。

項目	それぞれの欄の番号1つに○			
	大変そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
環境保全の取組を進めることは、経済の発展につながる	1	2	3	4
環境保全の取組を進めると、生活が不便になる	1	2	3	4
環境保全のためには、大量消費・大量廃棄型の生活様式を改めることは重要だ	1	2	3	4
環境に配慮した製品やサービスを選ぶことは重要だ	1	2	3	4
地域の人たちが協力して、その地域の環境保全活動に取り組むことは地域コミュニティの活性化にもつながるので重要だ	1	2	3	4
大人にも子どもにも、環境保全について理解を深めるための環境学習は重要だ	1	2	3	4

問4 2020年以降の地球温暖化対策を定め、2016年11月に発効した「パリ協定」をご存知ですか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 内容を多少知っている
3. 存在は知っているが、内容は知らない
4. 知らない

問5 事業者による環境保全に関する取組について、貴事業所のお考えにあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 環境保全の取組により、新しいビジネスチャンスが期待できる。
2. 環境保全の取組により、企業のイメージアップが期待できる。
3. 環境保全の取組は、コスト削減につながる。
4. 環境保全の取組は、企業の社会的責任から不可欠である。
5. 取引上の要請により、環境保全に取り組まざるを得ない。
6. 規制基準を遵守するため、環境保全に取り組まざるを得ない。



7. 環境保全は重要とは思いますが、取り組む余裕がない。
8. 企業は経済活動を重視するべきで、環境保全に深く関わる必要はない。
9. 環境保全は重要とは思いますが、コスト増につながるものには取り組めない。
10. その他（ ）

**問6 環境保全のための取組は、どのように行うのが望ましいとお考えですか。次の中から、貴事業所のお考えに最も近いと思う番号1つに○をつけてください。**

1. 消費者が取り組む。
2. 環境保全はすべての住民の課題であり、市や県、国が取り組む。
3. 製品・サービス提供者の責務として、事業者が取り組む。
4. 費用をかけてまで環境への取組をする必要はない。
5. 消費者・事業者・市・県・国がそれぞれの立場に応じて取り組む。
6. わからない。
7. その他（ ）

**問7 貴事業所では、下表のような環境への負荷の自己チェックを数値的に行い点検していますか。次の項目ごとに、最も近い番号をそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。**

項目	それぞれの欄の番号1つに○	1 以前 から 行って	2 東 日本 大 震 に 災 な 後	3 現在 は 今 後 は 行 い	4 現在 は 今 後 も 行 お う	5 該 当 し な い
1.燃料や電力の使用による二酸化炭素（CO <sub>2</sub> ）排出量		1	2	3	4	5
2.事業系一般廃棄物の排出量		1	2	3	4	5
3.産業廃棄物の排出量		1	2	3	4	5
4.水の使用量		1	2	3	4	5
5.紙の使用量（再生紙導入状況も含む）		1	2	3	4	5
6.PRTR法 <sup>※2</sup> に基づく化学物質の排出量・移動量		1	2	3	4	5
7.その他（ ）		1	2	3	4	5

※1 PRTR法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律。有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する仕組みについて法制化されたもの。





\*環境保全の推進についてうかがいます。

問 11 以下に示す現行の「深谷市環境基本計画」の施策のうち、行政（市、県、国）の取組について感じる評価を次の項目ごとに、最も近い番号をそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

事業者に対する施策	取組の評価				
	進んでいる	⇔	進んでいない		
<b>1. 地球にやさしく環境への負荷の少ないまち</b>					
● 地球温暖化防止対策の推進（アイドリングストップ、低公害自動車の利用）	1	2	3	4	5
● ヒートアイランド対策の推進（保水性舗装、建物緑化等）	1	2	3	4	5
● 環境マネジメントシステムの推進（ISO14001、エコアクション21等の導入）	1	2	3	4	5
● 省エネルギー化の推進（省エネ型建物の利用、節電）	1	2	3	4	5
● 新エネルギー導入の推進（太陽光発電等の導入）	1	2	3	4	5
● 3R活動の推進（過剰包装の削減、ごみの分別とリサイクルの推進）	1	2	3	4	5
● 不法投棄の防止（パトロール強化、不法投棄者への厳格な責任追及）	1	2	3	4	5
<b>2. 水と緑といきもののネットワークのまち</b>					
● 水辺環境と緑の保全等の推進（河川等の清掃活動、屋上緑化）	1	2	3	4	5
● 生態系の保護・保全（緑地の保全、いきものの生息状況への調査の協力）	1	2	3	4	5
<b>3. 安全・安心・快適に市民が暮らせるまち</b>					
● 大気環境の保全（排ガスの法令基準順守、低公害型機器等の導入）	1	2	3	4	5
● 河川等の環境の保全・創造（排水基準順守、河川清掃活動）	1	2	3	4	5
● 騒音・振動・悪臭の防止（低騒音・低振動型機器の利用、発生源の調査）	1	2	3	4	5
● 土壌・地下水汚染の防止、地盤環境の保全（地下水等の調査、発生源の監視）	1	2	3	4	5
● 有害化学物質対策の推進（ダイオキシン類の監視）	1	2	3	4	5
<b>4. みんなで環境を守り育てるまち</b>					
● 市民や各種団体とのネットワークの確立（市の環境に関する情報の、様々な主体への共有、環境保全のためのネットワークづくりと参加）	1	2	3	4	5
● ボランティアの育成・支援（環境に関する勉強会の開催・参加）	1	2	3	4	5

**問 12 市や住民、事業者が協力して取り組んでいくために重要と思うことについて、優先度の高いものを3つまで選び、番号に○をつけてください。**

1. 市が積極的に環境保全に関する広報・啓発を行い、取組を働きかける。
2. 事業者が事業所の環境保全を進めるとともに、住民の取組に協力する。
3. 住民が積極的に環境保全活動を行い、市や事業者に働きかける。
4. 市が率先して取り組み、手本を示す。
5. 環境保全について、市や住民、事業者がお互いに話し合う場を設ける。
6. 環境保全を推進するための組織を市、住民、事業者の協働で設立する。
7. 近隣の自治体や団体と連携し、協力する。
8. その他（ ）

\*環境に関する情報の収集についてうかがいます。

**問 13 貴事業所は普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選び、番号に○をつけてください。**

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. テレビ・ラジオから。       | 2. 国や県の広報紙・パンフレットから。 |
| 3. 業界雑誌・団体誌から。      | 4. 市のイベントを通じて。       |
| 5. 勤務先・取引先など仕事を通じて。 | 6. 公共施設においてあるチラシから。  |
| 7. 市販の新聞・雑誌から。      | 8. 講演会・セミナーから。       |
| 9. インターネットから。       | 10. 地域のボランティア活動から。   |
| 11. 市の広報紙やパンフレットから。 | 12. その他（ ）           |

\*環境保全の取組み支援策などの意向についてうかがいます。

**問 14 深谷市の環境保全を推進していくため、深谷市がどのような取組を進めていくべきと貴事業所は考えていますか。  
特に重要と思う項目について3つまで、あてはまる番号に○をつけてください。**

1. 地球温暖化対策への取組を支援する。
2. 大気・水質・騒音等、生活環境の状況を監視する。
3. 環境の悪化予防のための規制等を検討・実施する。
4. 自然環境の保全に努める。
5. 環境教育を充実させる。
6. 学校、地域における環境保全のための活動を支援する。
7. 事業所における環境保全のための活動を支援する。
8. 環境保全のための住民、事業者、行政が一体となった仕組みづくりを行う。
9. 環境保全のための調査・研究を行う。
10. その他（）

問 15 事業者として感じる深谷市の環境の魅力や、環境施策の具体的な推進方策のご提案、困っている環境問題など、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

\*差し支えなければ、貴事業者名をご記入ください。

.....

質問は以上で終了となります。  
アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
同封の返信用封筒に入れて、  月   日（  ）までに  
切手を貼らずに、ポストに投函してください。